

【様式2】 千葉市こどもプラン(第2期) 新規・拡充・見直し事業の進捗状況

【評価】
 A：計画以上の成果があった（前倒し実施等）
 B：概ね計画どおり実施した
 C：計画どおり実施できなかった（遅れ等）
 D：未実施（休止・中止等）
 -：評価対象なし

No.	基本 施策 No	基本施策名	基本施策の取組内容②	該当事業	所管課			現状 (令和元年度現在)	令和2年度			
				事業名	局	部	課		計画策定当初に定めた 取組内容・目標値	評価	実施内容	参考値
1	1	子ども・子育て支援	教育・保育人材の資質の向上	教育・保育人材の資質向上等のための拠点づくり	こども未来局	こども未来部	幼保運営課	未実施	実施内容検討	B	市内三短大を念頭に保育士支援センター等拠点づくりを検討	-
2	1	子ども・子育て支援	教育・保育人材の確保	「潜在保育士」等の市内の認定こども園、保育園等への再就職支援	こども未来局	こども未来部	幼保運営課	研修等実施	実施内容再検討	B	保育士・看護師復帰支援研修 講義2回 就職ガイダンス 2回 ※新型コロナウイルス感染症の影響により前期中止。	参加人数 1回目(12/5) 18名 2回目(2/20) 12名
3	1	子ども・子育て支援	保育環境の改善等による質の向上	認定こども園、保育園等における外国人児童・アレルギー児等への対応のための保育補助者の設置	こども未来局	こども未来部	幼保運営課	未実施	実施内容検討	B	公立保育所3か所に外国人対応職員を配置。	中国語：2名 スペイン語：1名
4	1	子ども・子育て支援	保育環境の改善等による質の向上	認定こども園、保育園の老朽化対策	こども未来局	こども未来部	幼保支援課	一部実施	実施内容検討	B	実施内容を検討した。	対象施設の検討
5	1	子ども・子育て支援	放課後児童クラブにおける「質」の確保・向上	子どもルーム指導員給与の改善	こども未来局	こども未来部	健全育成課	未実施	実施	B	令和2年度より指導員給与の増額補助指導員給与に経験加算給を導入	指導員給与 182,500円⇒ 191,000円(月額) 補助指導員経験加算給 3年以上+1% 6年以上+2% 12年以上+3%
6	1	子ども・子育て支援	放課後児童クラブにおける「質」の確保・向上	民間事業者への委託拡大の検討	こども未来局	こども未来部	健全育成課	14か所	24か所	B	民間事業者への委託拡大を実施した。	14か所→24か所
7	1	子ども・子育て支援	放課後児童クラブにおける「質」の確保・向上	民間事業者への運営費等の補助	こども未来局	こども未来部	健全育成課	9か所	13か所	B	民間事業者が運営する放課後児童クラブに補助金を交付した。	9か所→13か所
8	1	子ども・子育て支援	放課後児童クラブにおける「質」の確保・向上	送迎補助などの多様な補助メニューの検討	こども未来局	こども未来部	健全育成課	未実施	実施内容検討	B	検討を行ったが実施に至らなかった。	予算確保できなかった
9	1	子ども・子育て支援	放課後児童クラブにおける「質」の確保・向上	入退所管理システムの導入	こども未来局	こども未来部	健全育成課	未実施	実施	B	令和2年度中に全ての公設子どもルーム(166か所)にて実施した。	24か所→166か所
10	1	子ども・子育て支援	放課後児童クラブにおける「質」の確保・向上	学校敷地外の子どもルームへのAEDの設置	こども未来局	こども未来部	健全育成課	未実施	実施	B	学校敷地外において開設しているすべての子どもルーム(36か所)にAEDを設置した。	令和2年度から設置
11	1	子ども・子育て支援	放課後児童クラブにおける「質」の確保・向上	子どもルーム利用児童への学習機会の提供	こども未来局	こども未来部	健全育成課	未実施	実施	B	1日の子どもルームでの生活スケジュールの中に、宿題や読書等の時間を設けた。	-

【様式2】 千葉市こどもプラン(第2期) 新規・拡充・見直し事業の進捗状況

【評価】
 A:計画以上の成果があった(前倒し実施等)
 B:概ね計画どおり実施した
 C:計画どおり実施できなかった(遅れ等)
 D:未実施(休止・中止等)
 -:評価対象なし

No.	基本 施策 No	基本施策名	基本施策の取組内容②	該当事業	所管課			現状 (令和元年度現在)	令和2年度			
				事業名	局	部	課		計画策定当初に定めた 取組内容・目標値	評価	実施内容	参考値
12	1	子ども・子育て支援	認定こども園、幼稚園、保育園等における障害のある子どもへの受入れ	認定こども園、保育園等における医療的ケアが必要な障害のある子どもへの対応	こども未来局	こども未来部	幼保運営課	実施	促進内容検討	B	お子さんの状況に応じて、受け入れ可能な保育の必要性も含めて検討を行う。医療的ケアの内容により、必要に応じて主治医や嘱託医から意見を伺い、条件が整った場合は受け入れを行った。	事業実施 ○医療的ケア児受入人数 公立・・・5名 民間・・・5名
13	2	妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援	安心して妊娠・出産できる体制の強化	産後ケア事業	保健福祉局	健康福祉部	健康支援課	実施	ニーズ調査 実施内容検討	B	育児等に不安があり、サポートが必要な母子を対象に、訪問や医療機関・助産所への宿泊等を通じて助産師による心身のケアや育児のサポートを行った。また、日帰り型のニーズ調査を実施した。	・産後ケア利用実績 施設型:255人(延1,235日) 訪問型:935人(延2,780日) ・産後ケアニーズ調査 回答数1,392件(R2年10月~R3年1月)
14	2	妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援	安心して妊娠・出産できる体制の強化	エンゼルヘルパー派遣事業	こども未来局	こども未来部	幼保支援課	実施	拡充 (利用対象者・利用回数・利用期間)	B	対象者:母親のみ →父親、祖父母等も対象 利用回数:上限20回→30回 利用期間:出産後6か月未満まで →出産後1年未満まで	利用回数:1,743回 →2,487回
15	3	こどもの社会参画の推進	「こどもの参画」を担う子どもの育成の場の実施	こどものまちCBT	こども未来局	こども未来部	こども企画課	3区で開催	4区で開催	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、中央区・若葉区の2区においてオンラインにて開催した。	【開催日】 中央区 10/25 若葉区 10/10~11 【開催区】2区
16	3	こどもの社会参画の推進	モデル事業の実施等による子どもの意見の吸い上げ、施策への反映	こども・若者市役所	こども未来局	こども未来部	こども企画課	実施	産学官連携の取組体制の構築	B	こども・若者選挙により、こども・若者の意見を市政に反映させ、こども・若者が主体的に活動する仕組みとして採択された「こども・若者市役所」においてちば産学官連携プラットフォームの取組を活用し、市内の高校生・大学生や「こども・若者宣言」を指針にしてまちづくりを推進する活動を行った。	【ワークショップ開催回数等】 15回 248人参加
17	3	こどもの社会参画の推進	学校・地域団体等への周知・啓発	こども・若者サミット	こども未来局	こども未来部	こども企画課	実施	参加団体の拡充検討	C	新型コロナウイルス感染症対策のため参加団体の拡充については検討を行わず、代替イベントとして「市長とこども・若者の対話会」を実施し、ホームページにて動画配信を行った。	【開催日】12/18 【参加者】18人
18	3	こどもの社会参画の推進	学校・地域団体等への周知・啓発	多世代へのこどもの参画の啓発	こども未来局	こども未来部	こども企画課	一部実施	実施内容検討	B	こども・若者市役所等の参画に関する事業について学校へのチラシ配布やホームページ等で周知を実施するとともに、事業の結果をホームページにて公開するとともに、より効果的な啓発方法について検討した。	-
19	3	こどもの社会参画の推進	庁内推進体制の強化	こどもの参画の意識向上	こども未来局	こども未来部	こども企画課	実施	内容見直し	B	庁内連携の推進に向けて、こどもの参画をテーマとした夜間講座を開催した	【夜間講座】 11/18 【参加者数】 22名
20	3	こどもの社会参画の推進	庁内推進体制の強化	こどもの参画事業の推進	こども未来局	こども未来部	こども企画課	こどもの参画実施 46事業	こどもの参画実施 50事業	B	「こどもの参画チェックシート」による調査を実施することで、庁内の取り組み状況を把握するとともに、庁内各課が取り組み状況について自己評価を行うことで、主体的なこどもの参画推進を図った。	【こどもの参画実施】 52事業
21	4	子ども・若者の健全育成	家庭・地域・学校が連携した子ども・若者の健全育成の推進	少年自然の家運営事業	こども未来局	こども未来部	健全育成課	プログラム数298	新規・改良プログラム 20	B	令和2年度より指定管理制度に移行。 野外炊事のペア調理対応等、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた新規プログラムの開発や、既存プログラムの改良を行った。	新規・改良プログラム 34件 利用可能プログラム 205件 移動教室・農村村留学、日帰り利用等モデルプラン 14件・

【様式2】 千葉市こどもプラン(第2期) 新規・拡充・見直し事業の進捗状況

【評価】
 A：計画以上の成果があった（前倒し実施等）
 B：概ね計画どおり実施した
 C：計画どおり実施できなかった（遅れ等）
 D：未実施（休止・中止等）
 -：評価対象なし

No.	基本 施策 No.	基本施策名	基本施策の取組内容②	該当事業	所管課			現状 (令和元年度現在)	令和2年度			
				事業名	局	部	課		計画策定当初に定めた 取組内容・目標値	評価	実施内容	参考値
22	4	子ども・若者の健全育成	補導活動の強化	ネット補導活動	こども未来局	こども未来部	青少年サポートセンター	一部実施	実施内容検討	B	青少年サポートセンター各分室においてネット補導を実施。個人情報の公開等のチェックを行った。必要に応じて学校・関係機関と情報共有を図った。	ツイッター・インスタグラムへの不適切な書き込みの発見数33件（中学生32件、高校生1件）
23	5	子ども・若者の安全の確保	犯罪等に関する防犯教室等の開催及び周知	家庭教育資料作成事業	こども未来局	こども未来部	健全育成課	「親ナビ」の発行	内容更新資料拡充検討	A	青少年問題協議会監修の下、拡充した資料を作成し、年度当初に学校を通じて小学1・5年生、中学1年生の児童・生徒保護者へ配布。	毎年、当該年度の小学校1年生、5年生、中学1年生の児童・生徒数分を作成。
24	6	子ども・若者の居場所づくり	子どもルームの拡充	子どもルームの拡充	こども未来局	こども未来部	健全育成課	児童数：10,752人 施設数：171か所 校内施設割合：78.4%	児童数：11,993人 施設数：177か所 校内施設割合：79.7%	B	児童数：10,318人 施設数：178か所 校内施設割合：78.7%	78.4%→78.7%
25	6	子ども・若者の居場所づくり	放課後子ども教室と子どもルームの連携	放課後子ども教室と子どもルームの連携	教育委員会 (こども未来局)	生涯学習部 (こども未来部)	生涯学習振興課 (健全育成課)	94校	94校	C	新型コロナウイルスの感染拡大により活動を見送る学校が多く、目標どおり実施できなかった。今後も全校で実施できるよう支援する。	実績 48校 (活動した56校中)
26	6	子ども・若者の居場所づくり	放課後子ども教室と子どもルームの連携	アフタースクールの実施	教育委員会 (こども未来局)	生涯学習部 (こども未来部)	生涯学習振興課 (健全育成課)	6校	12校	B	計画通り拡充し、アフタースクールの本格実施を開始した。	実施校数 H29：1校 R1：6校 R2：12校
27	6	子ども・若者の居場所づくり	子どもを見守る大人の育成	信頼できる大人の育成	こども未来局	こども未来部	こども企画課	受講者数 39人	受講者数 50人	C	子どもの居場所サポーター養成講座及び子どものSOS支援員養成講座を、新型コロナウイルス感染症対策のためオンラインにて実施した。	【開催日】2/27、 3/7、3/13、3/14 【講座参加数】 34人
28	6	子ども・若者の居場所づくり	地域と連携した子どもの居場所の設置・運営	子どもの居場所のネットワーク化推進	こども未来局	こども未来部	こども企画課	未実施	参加団体 30団体	C	子どもの居場所事業者等を対象に連絡会議を開催し情報共有を図るとともに、SNSを活用した情報共有について検討を行った。	【開催日】5/27、 1/27 【参加団体】延べ15 団体
29	7	ひとり親家庭の自立支援の推進	経済的負担の軽減	母子・父子家庭等医療費助成	こども未来局	こども未来部	こども家庭支援課	償還払い	現物給付化	B	母子及び父子家庭等に対する医療費助成を実施した。また、現物給付方式による助成を令和2年11月より開始した。	助成件数：89,252件 助成額：252,941千円
30	7	ひとり親家庭の自立支援の推進	子どもへの貧困の連鎖の防止	学校外教育パウチャー	こども未来局	こども未来部	こども家庭支援課	実施	継続実施	A	令和2年10月から児童扶養手当全部支給世帯も対象に加え、定員数も増員を図った。	助成人数：163人
31	8	児童虐待防止対策の充実	発生予防・早期発見に関する施策の充実	SNSの活用などによる相談窓口の充実	こども未来局	こども未来部	こども家庭支援課 児童相談所	未実施	方針検討	B	千葉県と共同で行う予定であったが、千葉県が事業実施予定を取りやめてしまったため実施せず。国が令和4年度に類似事業を行う予定のため、併せて実施する方針で検討した。	-
32	8	児童虐待防止対策の充実	発生予防・早期発見に関する施策の充実	子ども家庭総合支援拠点事業	こども未来局	こども未来部	こども家庭支援課	未実施	方針検討	B	令和4年度の設定に向け、計画どおり方針検討を実施した。	-
33	8	児童虐待防止対策の充実	-	児童福祉司の増員	こども未来局	こども未来部	児童相談所	29人	39人	B	改正児童福祉法等（経過措置含む）や新プランの配置基準の基づき、児童福祉司を適正に配置した。	44人
34	8	児童虐待防止対策の充実	-	児童心理司の増員	こども未来局	こども未来部	児童相談所	15人	20人	B	改正児童福祉法等（経過措置含む）や新プランの配置基準の基づき、児童心理司を適正に配置した。	17人

【様式2】 千葉市こどもプラン(第2期) 新規・拡充・見直し事業の進捗状況

【評価】
 A：計画以上の成果があった（前倒し実施等）
 B：概ね計画どおり実施した
 C：計画どおり実施できなかった（遅れ等）
 D：未実施（休止・中止等）
 -：評価対象なし

No.	基本 施策 No	基本施策名	基本施策の取組内容②	該当事業	所管課			現状 (令和元年度現在)	令和2年度			
				事業名	局	部	課		計画策定当初に定めた 取組内容・目標値	評価	実施内容	参考値
35	8	児童虐待防止対策の充実	-	一時保護環境の改善・体制強化	こども未来局	こども未来部	児童相談所	34.4日	34日	B	入所後速やかに、保護中の対応や退所に向けての援助方針を決定するためのカンファレンスを実施した。その後も定期的なカンファレンス、毎週の定例会議で全保護児の情報共有をし、速やかな処遇決定を図った。	平均保護日数 37.6日/人
36	9	社会的養護体制の充実	家庭養育の推進	家庭養育の推進	こども未来局	こども未来部	こども家庭支援課 児童相談所	里親登録組数：88組 ファミリーホーム の増設：6施設	里親登録組数：102 組 ファミリーホーム の増設：6施設	B	当初の目標に対し概ね達成できた。広報活動地区を全市展開し、オンラインでの制度説明会を随時開催、市内を巡回する普及啓発に向けたパネル展示を開催した。年々里親制度に関心を持つ方からの問い合わせが増え、登録者数も増加傾向にある。	里親登録組数：92組 (90%) ファミリーホーム 数：6施設
37	9	社会的養護体制の充実	小規模グループケアでの養育	小規模グループケアでの養育	こども未来局	こども未来部	こども家庭支援課	児童養護施設：100% 乳児院：0%	児童養護施設： 100% 乳児院：0%	B	乳児院の小規模化整備のための助成を実施した。	乳児院：100%
38	11	社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に関する支援	子ども・若者支援協議会の開催及び拡充	子ども・若者支援協議会	こども未来局	こども未来部	健全育成課 青少年サポートセンター	構成機関 32団体	構成機関 32団体	B	新型コロナウイルスの感染拡大により、代表者会議・実務者会議を書面開催とした。フリースクールを構成機関として追加した。個別ケース検討会議等は必要に応じて開催し、ケースに合った支援について協議することができた。	構成機関33団体 個別ケース検討会議1 2回開催 不登校・ひきこもり に関する連携会議4回 開催（38件のケース について検討）
39	11	社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に関する支援	子ども・若者総合相談センターの運営及び拡充	子ども・若者総合相談センター運営事業（相談員の増員）	こども未来局	こども未来部	健全育成課	相談員数：3人	相談員数：4人	B	相談を受理できる体制が拡充されたことで、相談件数の増加につながった。	相談員数：4人 R元相談件数1,429件 R2相談件数2,099件
40	11	社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に関する支援	子ども・若者総合相談センターの運営及び拡充	子ども・若者総合相談センター運営事業（出張相談、SNSによる相談）	こども未来局	こども未来部	健全育成課	出張相談：未実施 SNSによる相談：未実施	出張相談：実施 SNSによる相談：実 施内容検討	B	新型コロナウイルスの感染対策を講じながら実施した。SNS相談については、連携している教育委員会のSNS相談の拡充を踏まえ、実施について検討した。	実績 出張相談（周知活動 含） 3回実施。 各回出張先にて数名 の簡易相談を受理
41	11	社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者に関する支援	ニート・ひきこもり・不登校にある子ども・若者及びその家族に対する支援	子どもナビゲーター事業	こども未来局	こども未来部	こども家庭支援課	2区に配置	3区に配置	B	中央区、稲毛区に加えて令和2年4月から若葉区にも1名支援員を配置した。	支援児童数87人